

施策番号	2603		
施策名	市民への応急手当の普及啓発と救急体制の充実による救命効果の向上		
概要	事故や災害等から市民を守り、救命効果を向上させるため、応急手当のできるひとづくりを推進するとともに、高度な救急活動体制を構築する。		
担当局・部室	消防局・安全救急部	共管局・部室	
上位政策	26 消防・防災		
施策に関する主な分野別計画等			

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	24年度	25年度	26年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト	
1 応急手当の知識や技術を身につけた市民の数(人)	b	a	35,026	36,696	34,000	107.9%	a	1.00	
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				a	

#### 2 市民生活実感評価

\*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	26年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 応急手当の知識や技術を備えたひとが増えている。	27	142	210	66	45	490	c	
	5.5%	29.0%	42.9%	13.5%	9.2%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
		市民生活実感調査総合評価						c

### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

<b>B</b>	<b>施策の目的がかなり達成されている</b>					25 年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 消防・防災施策については、市民にとって平常時には実感を得にくいものであることから、客観指標を重視する。						24 年度	B
(原因分析) <b>【客観指標】</b> 応急手当の知識や技術を身につけた市民の数に関しては、a→a評価と安定している。若年層をはじめとした幅広い世代への応急手当の普及啓発に努めており、中学生等を対象とした救命講習の拡大を図るなどした結果、受講者数が継続して目標値を上回ったことによる。 <b>【市民の実感】</b> 市民がいざというときに応急手当を実施する自信を持っていないと考えられ、c→c評価となっている。							

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		26年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		25年度 決算額	26年度 予算額		
1	救急高度化事業	560,180	563,525	良い	消防局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

#### <今後の方向性>

- 応急手当のできる人づくりを推進するため、小学生を対象とした救命入門コースや中・高校生を対象としたe-ラーニングを活用した普通救命講習など、子どもの頃から繰り返し応急手当を学ぶことができる機会を積極的に提供するとともに、救命講習の再受講を勧奨することで、応急手当のスキルアップを図る。
- 119番通報受信時において、通報した市民が適切な応急手当が実施できるよう、対応する指令センター員の口頭での指導技術を更に向上させる。

施策名	2603	市民への応急手当の普及啓発と救急体制の充実による救命効果の向上				
指標名	応急手当の知識や技術を身につけた市民の数（人）					
担当課	安全救急部救急課	連絡先	212-6702			
<b>1 指標の説明</b>						
京都市消防局が実施する救命講習の受講者数						
<b>2 指標の意味</b>			<b>3 算出方法・出典等</b>			
救命効果の向上に資する市民の応急手当への対応力を示す指標			算出方法：上級救命講習受講者数＋普通救命講習受講者数 出典：事業担当課調べ			
<b>4 数値</b>						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	35,026	36,696	1,670人増	34,000	単年度に目標とする受講者数	107.9%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		根拠
数値						
<b>5 評価基準</b>		<b>6 基準説明</b>		<b>7 評価結果</b>		
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上100%未満 c：80%以上90%未満 d：70%以上80%未満 e：70%未満		・目標値を達成すればa評価 ・以下10%刻みでb～e評価		24	25	26
				b	a	a